

黒姫童話館&童話の森ギャラリー イベントニュース2017

11ぴきのねこと 馬場のぼるの世界展

会期：7月22日(土)～9月24日(日)

出版50年を迎える「11ぴきのねこ」シリーズが黒姫にやってきます!! 作者の馬場のぼるは戦後、漫画家としてデビューしますが、絵本作家としても活動し数多くの作品を残しました。展覧会では原画やスケッチなど馬場のぼるの魅力をご紹介します。グッズ販売もお楽しみに。



《11ぴきのねことふた》こくま社 1976年刊
印刷原稿(特色刷り校正用リトグラフ/部分)

大友康夫絵本原画展

会期：①4月5日(水)～5月29日(月)

②9月27日(水)～11月30日(木)

当館では黒姫にアトリエを兼ねた別荘をお持ちの、絵本作家、大友康夫氏の数多くを原画を所蔵しています。春は新たに寄贈された「3人のまじょシリーズ」(偕成社)の原画を、秋は『ハワイ島のボンダンス』(福音館書店)をご紹介します。



3人のまじょとドラゴン
『あくまのデクノボッチ』(偕成社)
作・絵 大友康夫

桜井誠の描く童話の世界

会期：6月1日(木)～7月19日(水)

おはなしの中には作品を彩るたくさんの動物が登場し、「ブレーメンの音楽隊」などは動物が主人公です。今回は、所蔵する桜井誠作品の中から、動物をテーマに展示します。いきいきとした姿をお楽しみください。



「ブレーメンの音楽隊」(世界文化社)
桜井誠・絵

第9回 黒姫高原クラフト祭り

9月23日(祝)・24日(日)

Special event
昨年は128の出展者が集まった好評のクラフト祭りを今年も開催6/1より出展者を募集いたします。詳しくは黒姫童話館までお問合せください。(TEL026-255-2250)

会場 黒姫童話館ひろば



第4回 黒姫高原一箱古本市

5月3日(祝)・4日(祝)

童話館らしく本でつながるイベントを企画しました。コブシ・リュウキンカの開花とあわせて春の黒姫高原を楽しんでください。まだ出店者も募集中。詳しくは黒姫童話館までお問合せください。(TEL026-255-2250)



ことたま座「竹取物語」

5月7日(日)・8月12日(土)・9月16日(土)・10月8日(日)

開演 / 11:00～ / 13:30～ / 15:00～ /

定期公演
日本で最古の小説といわれる「竹取物語」を独特の語り芝居に。古語の響きに、講釈調、様々な語り口調で物語る。魅力的な登場人物たちを生き活きと描く、罪と罰の物語をご堪能ください。

作／くるま大八
出演／ことたま座
窪田裕子
松本恭子



モコ&シドロモドロフの「おもしろおはなしマ・イ・ム」

5月6日(土)・7月30日(日)・8月14日(月)

8月15日(火)・9月10日(日)・10月9日(祝)

開演 / 11:00～ / 13:30～ / 15:00～ /



一条堂・新堂雅之 高橋素子 ホームページ <http://isshido03.com/>

パントマイム・血回し・ジャグリング・一輪車を交えて「ものがたり」のはじまりはじまり!! モコとシドロモドロフがあなたへ、わくわくドキドキ!こころも体も弾む素敵な時間をお贈りします。

映像と語りでつづる「信濃の伝説」

5月5日(祝)・8月13日(日)・9月9日(土)・10月7日(土)

開演 / 11:00～ / 13:30～ / 15:00～ /

長野県内に伝わる民話を、大きな画面で映像を見ながら、NHKテレビ「信濃の伝説」出演者による、笑いあり、涙ありの、ドラマ実演をお楽しみください。きっと民話の世界にひたっていただけます。



演目
大蛇になった黒姫徳本峠の小狐神様のくれた苺など
後援
NHK長野放送局

「高原の風につつまれて・見て・聞いて・読んで・語って・・・」

黒姫童話館

ミハエル・エンデの世界

松谷みよ子の世界

いわさきちひろ黒姫山荘

※掲載のイベントは都合により変更になる場合があります。

黒姫童話館 & 童話の森ギャラリー



<http://douwakan.com>

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻3807-30

TEL (026) 255-2250 FAX (026) 255-2261

【開館期間】 4月5日～11月30日(冬期休館12月1日～4月4日)

【開館時間】 午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分)

【休館日】 5・6・9・10月の末日(日曜、祝祭日の場合はその翌日)

【交通】 しなの鉄道北しなの線「黒姫駅」下車、タクシーで15分
車の場合／上信越自動車道「信濃町I.C」より5km

